

新井篆書シリーズの字体解説

エヌアイシィ株式会社

2015年2月1日改訂版

はじめに

新井篆書は、説文解字（中国・後漢の時代、許慎により著わされた字源字典で、篆文の見出し字を収録しているもの）を基本に作成されています。

ただし「新井篆書R」は印鑑や印刷媒体での出力を目的とし逆字で作成しています。

また、説文解字が作られた当初には無かった文字で、現在では一般的に使われている字体の常用・人名漢字、地名などの使用頻度が高い文字は、外字として6区及び7区に登録されています。

※6区、7区の外字文字セットの解説は、別資料に用意しております。

NISFontのHPのサポートから「文字セットの解説」をご参照ください。

◇新井篆書の字体の解説◇


以下の例で使用している篆書は全て「新井篆書S」となります

①第一水準の常用漢字（新字体）と、第二水準の正字体（繁体字）は同じ字形です。

※常用漢字は一般に馴染みやすいよう、正字体のつくりを同音の画数の少ない文字に差し替える、複雑な部分を省略した記号に置き換えるなどの手法で簡略化し、1946年に内閣が告示した『当用漢字表』を経て現在の形に至った漢字のことを指します。

【例】亜・亞 →  悪・惡 →  医・醫 →  囿 →  為 →  ……等

②現在一般に使われている字体（主に常用漢字）に近い字体を用いています。

【例】弁 → 

弁は、辨・辯・瓣の新字体ですが、正字体複数を一つの新字体に割り当てた稀な例です。弁は本来的に別字がありますが、この字体で通用するため採用しています。




③現在一般に使われている字体と異なる字体でも、説文で同義字として使われている場合はそれに従っています。

【例】庵 →  飲 →  猿 →  洩 →  榎 →  ……等




- ④現在一般に使われている形声字（主に偏と旁との組み合わせにより作られている）などで、後年になって作られた文字のため篆文がなく、ごく初期にその文字のかわりに使われた文字がある場合は、そのままの文字を採用しています。

【例】影 →  憾 →  苻 →  蘭 →  佐 →  ……等

- ⑤説文の或体（異体字）で、現在一般に使われている字体により近い場合は、それに従っています。

【例】叶  叶 → 協の或体  凝 → 冰の或体  刈 → 父の或体 ……等






- ⑥説文の籀文、古文でも、現在一般に使われている字体により近い場合は、それに従っています。

【例】 穉 → 穉の籀文  珪 → 圭の古文  災 → 栽の籀文 ……等

- ⑦説文に載っていない文字で、古文献などに仮借字（その文字のかわりに音の同じ文字を仮に使った文字）の使用例がある場合は、それに従っています。

【例】崎・埼・碕 →  太 → 泰の古文 ……等

- ⑧説文の或体（異体字）などに現在一般に使われている字体に近い文字があり、説文正字が繁体である場合でも、正字体（繁体字）を採用している場合があります。

【例】源 →  集 →  善 →  法 →  漁 →  ……等

- ⑨説文に載っていない文字で、偏旁などが異なる同義字がある場合は、それに従っています。

【例】噓 →  耗 →  晒 →  抄 →  燈 →  ……等






⑩現在一般に使われている字体が、説文正字、或体などにある場合でも、原義に近い篆文はそれを採用しています。

【例】回 →  求 →  兆 →  流 →  ……等

⑪説文解字篆韻譜（徐カイによる音により配列を変えた説文）に従っています。

【例】認 →  瞭 →  涙 →  恋 → 

⑫説文解字注（段玉裁による説文解字注釈本）に従っています。

【例】慈 →  滋 →  妥 →  徒 →  欄 → 

⑬新附字（再編説文解字の編者徐鉉が新たに加えた文字）はそのまま従っています。

【例】磯 →  韻 →  映 →  価 →  霞 →  ……等

⑭説文逸字（鄭珍による説文の逸字を集め著した注釈本）はそのまま従っています。

【例】柑 →  希 →  鯖 →  免 → 

⑮説文に載っていない文字で、古文献などでも使用例のない文字は、ほとんどが形声字なので偏旁を合成して作字しています。

【例】吋 →  唄 →  凹 →  荻 →  伽 →  ……等

⑯和製漢字は基本的な偏旁を合成して作字しています。

【例】鯛 →  籽 →  桑 →  鳴 →  栗 →  ……等